

まるごとひふみ

まるごとひふみ15 追加型投信/内外/資産複合

まるごとひふみ50 追加型投信/内外/資産複合

まるごとひふみ100 追加型投信/内外/株式

2021年4月度 月次運用レポート

レオス・キャピタルワークスよりお客様へ
運用状況ならびに運用責任者からお客様へのメッセージなどをご報告します。



まるごとひふみ

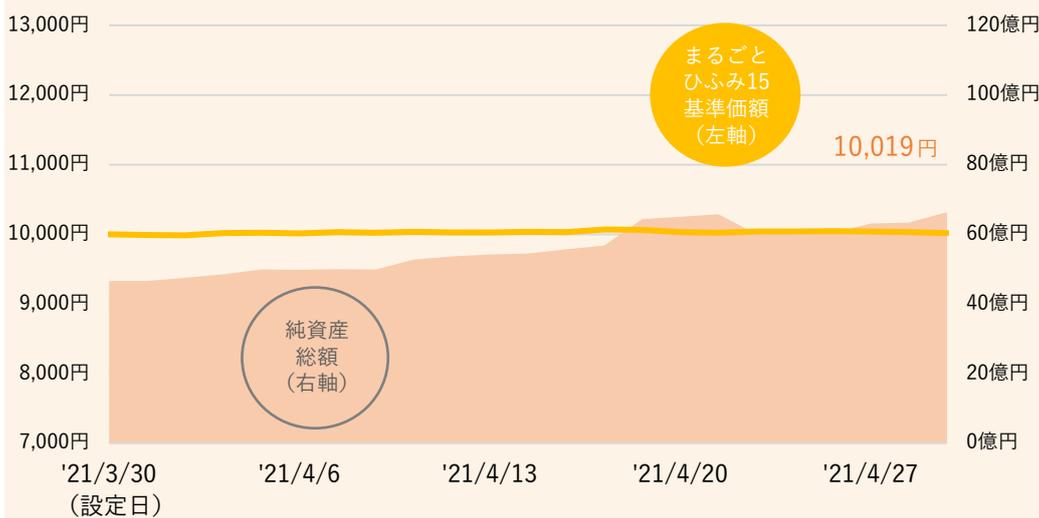


まるごとひふみ15

まるごとひふみ15 運用実績

作成基準日：2021年4月30日

基準価額等の推移（日次）



※「まるごとひふみ」は、「まるごとひふみ15」「まるごとひふみ50」「まるごとひふみ100」の3ファンドの総称です。

※基準価額は1万口あたりです。また信託報酬控除後の値です。

※当レポートにおいて特段の注記がない場合は、基準日時点における組入比率や運用実績を表しています。また運用成績など表記の値については、小数点第三位を四捨五入して表示しています。そのため組入比率などでは合計が100%にならない場合があります。

※「運用成績」の「設定来」は、設定時の価額（10,000円）を起点として算出しております。

※「純資産総額」は100万円未満を切捨てて表示しています。

*「ひふみワールドファンド」は正式名称を『ひふみワールドファンド FOFs用（適格機関投資家専用）』といい、「ひふみワールドマザーファンド」を高位に組み入れています。

※「現金等」には未収・未払項目などが含まれるため、マイナスとなる場合があります。

※「基準価額の変動要因」は、月間の変動額を主な要因に分解した概算値であり、実際の数値とは異なる場合があります。また、四捨五入等の関係で、内訳の各数値の合計は基準価額変動額（月次）と合わない場合があります。「信託報酬・その他」のその他には、設定、解約の影響などがあります。

※「まるごとひふみ15」は複数の投資信託証券（投資対象ファンド）への投資を通じて実質的に債券や株式等へ投資し、投資対象ファンドの基本の組入比率：「ひふみグローバル債券マザーファンド」85%、「ひふみ投信マザーファンド」9%、「ひふみワールドファンドFOFs用（適格機関投資家専用）」6%を維持することを旨として運用を行ないます。（市況動向や運用の状況によっては組入比率が変動する場合があります）各投資対象ファンド等の状況については後述の「ご参考：マザーファンド基準価額の推移と運用実績」をご覧ください。

運用成績

	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年	設定来
まるごとひふみ15	0.28%	-	-	-	-	0.19%

まるごとひふみ15の運用状況

基準価額	10,019円
純資産総額	66.36億円

まるごとひふみ15投資信託財産の構成

ひふみグローバル債券マザーファンド	84.81%
ひふみ投信マザーファンド	8.84%
ひふみワールドファンド*	5.81%
現金等	0.54%
合計	100.00%

分配の推移（1万口当たり、税引前）

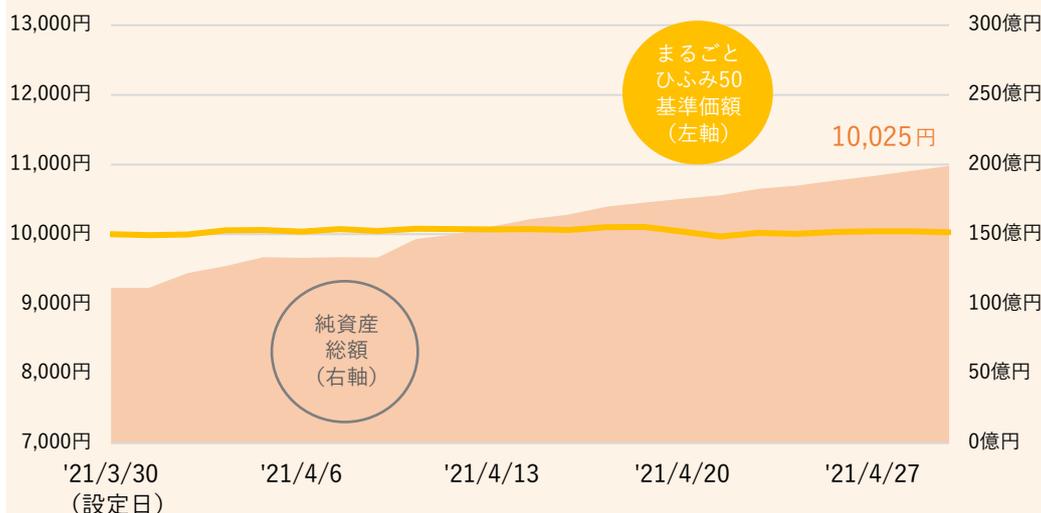
-	-	-
-	-	-
-	-	-
-	-	-
-	-	-
-	-	-
設定来合計	0円	

基準価額の変動要因

基準価額変動額（月次）	+28円
〔組み入れファンド別変動要因内訳〕	
ひふみグローバル債券マザーファンド	+22円
ひふみ投信マザーファンド	-15円
ひふみワールドファンド*	+26円
信託報酬・その他	-6円
〔実質的な資産等項目別の変動要因内訳〕	
債券	+22円
株式・投資証券	+20円
為替	-9円
信託報酬・その他	-5円



基準価額等の推移（日次）



運用成績

	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年	設定来
まるごとひふみ50	0.39%	-	-	-	-	0.25%

まるごとひふみ50の運用状況

基準価額	10,025円
純資産総額	198.95億円

まるごとひふみ50 投資信託財産の構成

ひふみグローバル債券マザーファンド	49.84%
ひふみ投信マザーファンド	29.77%
ひふみワールドファンド*	19.95%
現金等	0.44%
合計	100.00%

*「ひふみワールドファンド」は正式名称を『ひふみワールドファンド FOFs用（適格機関投資家専用）』といい、「ひふみワールドマザーファンド」を高位に組み入れています。

分配の推移（1万口当たり、税引前）

-	-	-
-	-	-
-	-	-
-	-	-
-	-	-
-	-	-
設定来合計	0円	

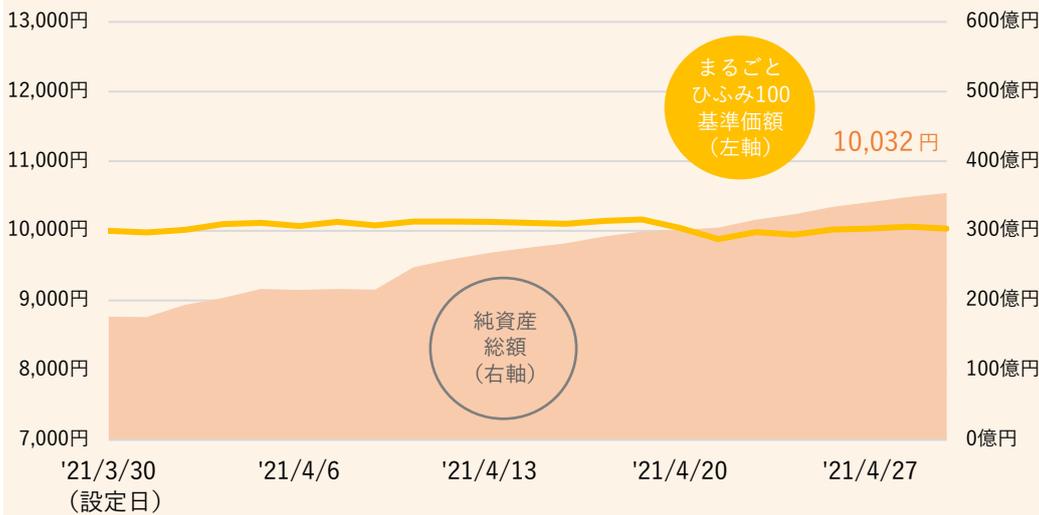
基準価額の変動要因

基準価額変動額（月次）	+39円
〔組み入れファンド別変動要因内訳〕	
ひふみグローバル債券マザーファンド	+12円
ひふみ投信マザーファンド	-51円
ひふみワールドファンド*	+85円
信託報酬・その他	-7円
〔実質的な資産等項目別の変動要因内訳〕	
債券	+13円
株式・投資証券	+65円
為替	-25円
信託報酬・その他	-14円

※「まるごとひふみ50」は複数の投資信託証券（投資対象ファンド）への投資を通じて実質的に債券や株式等へ投資し、投資対象ファンドの基本の組入比率：「ひふみグローバル債券マザーファンド」50%、「ひふみ投信マザーファンド」30%、「ひふみワールドファンド FOFs用（適格機関投資家専用）」20%を維持することを目指して運用を行ないます。（市況動向や運用の状況によっては組入比率が変動する場合があります）各投資対象ファンド等の状況については後述の「ご参考：マザーファンド基準価額の推移と運用成績」をご覧ください。



基準価額等の推移（日次）



運用成績

	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年	設定来
まるごとひふみ100	0.53%	-	-	-	-	0.32%

まるごとひふみ100の運用状況

基準価額	10,032円
純資産総額	354.33億円

まるごとひふみ100投資信託財産の構成

ひふみ投信マザーファンド	59.38%
ひふみワールドファンド*	40.20%
現金等	0.42%
合計	100.00%

*「ひふみワールドファンド」は正式名称を『ひふみワールドファンド FOFs用（適格機関投資家専用）』といい、「ひふみワールドマザーファンド」を高位に組み入れています。

分配の推移（1万口当たり、税引前）

-	-	-
-	-	-
-	-	-
-	-	-
-	-	-
-	-	-
設定来合計	0円	

基準価額の変動要因

基準価額変動額（月次）	+53円
〔組み入れファンド別変動要因内訳〕	
ひふみ投信マザーファンド	-103円
ひふみワールドファンド*	+166円
信託報酬・その他	-10円
〔実質的な資産等項目別の変動要因内訳〕	
株式・投資証券	+124円
為替	-48円
信託報酬・その他	-23円

※「まるごとひふみ100」は複数の投資信託証券（投資対象ファンド）への投資を通じて実質的に株式等へ投資し、投資対象ファンドの基本の組入比率：「ひふみ投信マザーファンド」60%、「ひふみワールドファンド FOFs用（適格機関投資家専用）」40%を維持することを旨として運用を行ないます。（市況動向や運用の状況によっては組入比率が変動する場合があります）各投資対象ファンド等の状況については後述の「ご参考：マザーファンド基準価額の推移と運用実績」をご覧ください。

ひふみグローバル債券マザーファンド 運用状況

ひふみグローバル債券マザーファンドの状況	
純資産総額	181.41億円
組み入れ銘柄数	10銘柄

ポートフォリオ特性値	
最終利回り	0.66%
デュレーション	7.5

種別比率	
国債	56.52%
住宅ローン担保証券	6.22%
社債	1.16%
国際機関債	1.12%
現金等	34.99%
合計	100.00%

格付比率	
AAA	26.86%
AA	1.16%
A	27.13%
BBB	9.87%
BB以下	0.00%

組み入れ上位5通貨 比率	
1 米ドル	28.01%
2 日本円	27.13%
3 ユーロ	9.87%
4 -	-
5 -	-

組み入れ上位5カ国 比率	
1 アメリカ	28.01%
2 日本	27.13%
3 イタリア	9.87%
4 -	-
5 -	-

為替ヘッジ比率	
	100.65%

組み入れ上位5銘柄 比率						
	銘柄名	種類	国	通貨	償還日	組入比率
1	第362回利付国債（10年）	国債	日本	日本円	2031/3/20	15.45%
2	第175回利付国債（20年）	国債	日本	日本円	2040/12/20	11.68%
3	ITALY BUONI POLIENNALI DEL TESORO	国債	イタリア	ユーロ	2031/8/1	9.87%
4	US TREASURY N/B	国債	アメリカ	米ドル	2041/2/15	9.69%
5	US TREASURY N/B	国債	アメリカ	米ドル	2031/2/15	7.44%

※「純資産総額」は100万円未満を切捨てて表示しています。

※「ポートフォリオ特性値」は、ファンドの組入債券等（現金等を含む）の各特性値（最終利回り、デュレーション）を、その組入比率で加重平均したものです。（Bloombergの情報を基にレオス・キャピタルワークス株式会社作成）
最終利回りは、ファンドが投資している債券等の特性を示すために各債券の利回りから算出したものであり、ファンドの運用成果を示唆、保証するものではありません。デュレーションは、金利の変動による債券価格の感応度を表しています。値が大きいくほど金利変動に対する債券価格の変動が大きくなります。

※各比率は、ひふみグローバル債券マザーファンドの純資産総額に対する比率を表示しております。

※「種別比率」の現金等は、純資産総額から有価証券時価総額を差し引いたコールローン、その他の資産です。

※格付は、ムーディーズ、スタンダード・アンド・プアーズ、フィッチの格付のうち最も高いものを採用し、スタンダード・アンド・プアーズの格付形式で表示しています。

※「組み入れ上位5カ国比率」は原則として発行国で区分しております。なお、国には地域が含まれます。

※「為替ヘッジ比率」は、外貨建資産の時価総額に対する為替予約評価額の比率です。売買等の計上タイミングや市況動向により比率が100%を超える場合があります。

ひふみ投信マザーファンド 運用状況

ひふみ投信マザーファンドの状況

純資産総額	6,759.66億円
組み入れ銘柄数	281銘柄
資産配分比率	
国内株式	83.06%
海外株式	12.83%
海外投資証券	1.01%
現金等	3.11%
合計	100.00%

市場別比率

東証一部	75.66%
東証二部	1.76%
マザーズ	3.95%
JASDAQ	1.68%
その他海外株	13.84%
現金等	3.11%
合計	100.00%

組み入れ上位10業種 比率

1 情報・通信業	16.68%
2 サービス業	10.15%
3 電気機器	8.75%
4 卸売業	6.83%
5 化学	6.54%
6 機械	5.94%
7 小売業	5.77%
8 建設業	5.71%
9 食料品	3.28%
10 輸送用機器	1.91%

※「純資産総額」は100万円未満を切捨てて表示しています。

※各比率は、ひふみ投信マザーファンドの純資産総額に対する比率を表示しております。

※「資産配分比率」「市場別比率」の現金等は、純資産総額から有価証券時価総額を差し引いたコールローン、その他の資産です。

※「資産配分比率」の株式には新株予約権を含む場合があります。「海外投資証券」はREIT（不動産投資信託）等です。

※「組み入れ上位10業種比率」「組み入れ上位10銘柄比率」の業種は、東証33業種分類を用いて表示しています。なお、海外株式、海外投資証券については「その他海外株」として表示しています。

※「組み入れ上位10銘柄比率」の規模は、基準日時点の時価総額と以下の区分に基づき作成しています。

大型(3,000億円以上)

中小型(300億円以上,3,000億円未満)

超小型(300億円未満)

組み入れ上位10銘柄 比率

	銘柄名	銘柄コード	規模	上場市場	業種	組入比率
1	MICROSOFT CORPORATION	MSFT	大型	NASDAQ	その他海外株	1.63%
2	S H I F T	3697	中小型	東証一部	情報・通信業	1.40%
3	ソニーグループ	6758	大型	東証一部	電気機器	1.29%
4	エイチ・アイ・エス	9603	中小型	東証一部	サービス業	1.27%
5	ショーボンドホールディングス	1414	中小型	東証一部	建設業	1.25%
6	東京応化工業	4186	大型	東証一部	化学	1.22%
7	ミライト・ホールディングス	1417	中小型	東証一部	建設業	1.20%
8	川崎重工業	7012	大型	東証一部	輸送用機器	1.19%
9	あい ホールディングス	3076	中小型	東証一部	卸売業	1.18%
10	アマノ	6436	中小型	東証一部	機械	1.16%

ひふみワールドファンド* 運用状況

純資産総額	187.45億円	投資信託財産の構成
		ひふみワールドマザーファンド 99.71%
		現金等 0.29%
		合計 100.00%

*「ひふみワールドファンド」は正式名称を『ひふみワールドファンド FOFs用（適格機関投資家専用）』といい、「ひふみワールドマザーファンド」を高位に組み入れています。

※「純資産総額」は100万円未満を切捨てて表示しています。

※各比率は、純資産総額に対する比率を表示しています。

※現金等は、純資産総額から有価証券時価総額を差し引いたコールローン、その他の資産です。未収・未払項目などが含まれるため、マイナスとなる場合があります。

※「資産配分比率」の株式には、新株予約権を含む場合があります。海外投資証券はREIT（不動産投資信託）等です。

※「組み入れ上位10カ国比率」「組み入れ上位10銘柄比率」の国は、原則として発行国で区分しております。なお、国には地域が含まれます。

※「組み入れ上位10業種比率」「組み入れ上位10銘柄比率」の業種は、株式における上位業種を表示し、原則としてGICS（世界産業分類基準）の産業グループ分類に準じて表示しております。

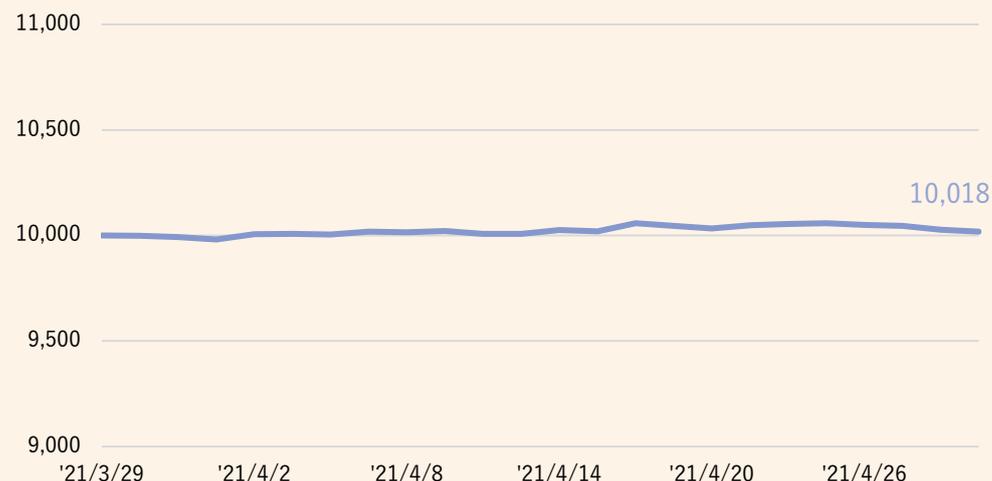
ひふみワールドマザーファンド 運用状況

ひふみワールドマザーファンドの状況	組み入れ上位10カ国 比率
純資産総額 1,852.4億円	1 アメリカ 61.13%
組み入れ銘柄数 143銘柄	2 中国 8.49%
	3 ドイツ 4.47%
	4 フランス 3.73%
	5 イギリス 2.01%
	6 スウェーデン 1.83%
	7 香港 1.62%
	8 台湾 1.56%
	9 カナダ 1.45%
	10 アイルランド 1.39%

資産配分比率	組み入れ上位10業種 比率	組み入れ上位10通貨 比率
海外株式 89.92%	1 ソフトウェア・サービス 12.76%	1 米ドル 68.72%
海外投資証券 1.46%	2 資本財 12.73%	2 ユーロ 8.64%
現金等 8.62%	3 各種金融 9.25%	3 香港ドル 7.04%
合計 100.00%	4 半導体・半導体製造装置 8.46%	4 中国元 1.60%
	5 小売 6.94%	5 台湾ドル 1.56%
	6 メディア・娯楽 6.80%	6 イギリス・ポンド 1.04%
	7 ヘルスケア機器・サービス 4.51%	7 オーストラリア・ドル 0.97%
	8 消費者サービス 3.96%	8 スウェーデン・クローナ 0.92%
	9 自動車・自動車部品 3.43%	9 ノルウェー・クローネ 0.78%
	10 食品・飲料・タバコ 3.12%	10 フィリピン・ペソ 0.11%

組み入れ上位10銘柄 比率				
銘柄名	国	通貨	業種	組入比率
1 DEUTSCHE POST AG	ドイツ	ユーロ	運輸	1.47%
2 ACCENTURE PLC	アイルランド	米ドル	ソフトウェア・サービス	1.39%
3 GENERAL MOTORS COMPANY	アメリカ	米ドル	自動車・自動車部品	1.27%
4 AMERICAN EXPRESS COMPANY	アメリカ	米ドル	各種金融	1.25%
5 FIRST REPUBLIC BANK	アメリカ	米ドル	銀行	1.24%
6 DISCOVER FINANCIAL SERVICES	アメリカ	米ドル	各種金融	1.23%
7 CAPITAL ONE FINANCIAL CORPORATION	アメリカ	米ドル	各種金融	1.18%
8 GENERAC HOLDINGS INC.	アメリカ	米ドル	資本財	1.18%
9 SITEONE LANDSCAPE SUPPLY, INC.	アメリカ	米ドル	資本財	1.18%
10 TEXAS INSTRUMENTS INCORPORATED	アメリカ	米ドル	半導体・半導体製造装置	1.17%

ひふみグローバル債券マザーファンド 基準価額の推移（日次）



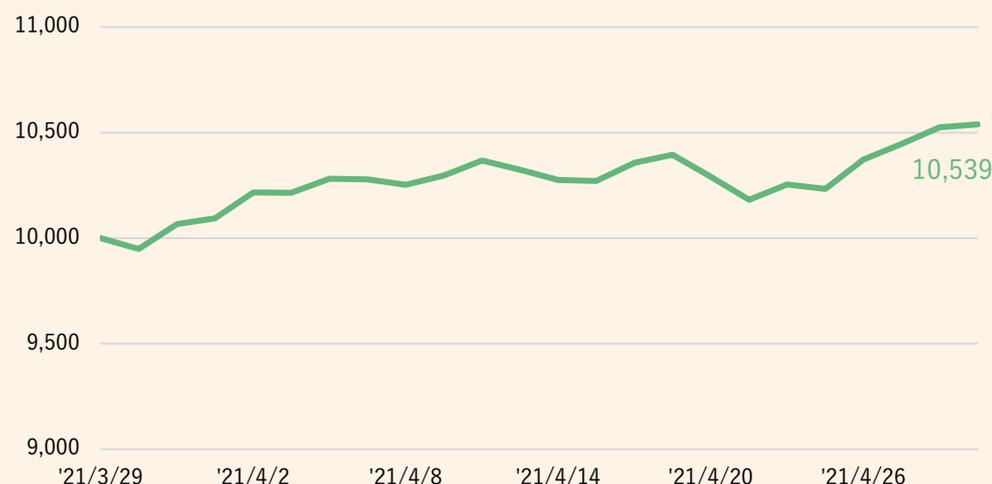
ひふみグローバル債券マザーファンド 運用成績	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年	まるごとひふみ設定来
	0.25%	-	-	-	-	0.18%

ひふみ投信マザーファンド 基準価額の推移（日次）



ひふみ投信マザーファンド 運用成績	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年	まるごとひふみ設定来
	-1.64%	-	-	-	-	-2.24%

ひふみワールドマザーファンド 基準価額の推移（日次）



ひふみワールドマザーファンド 運用成績	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年	まるごとひふみ設定来
	4.69%	-	-	-	-	5.39%

※「まるごとひふみ」が直接または間接的に投資している各投資信託証券の基準価額の推移と運用成績を、「まるごとひふみ」の当初設定日の前営業日（2021年3月29日）を10,000として指数化して作成、算出しております。

※運用成績は小数点第三位を四捨五入して表示しています。「まるごとひふみ設定来」は、「まるごとひふみ」の設定日の前営業日（2021年3月29日）（「ひふみグローバル債券マザーファンド」は当初設定時）を起点として算出しております。

※「まるごとひふみ100」は、「ひふみグローバル債券マザーファンド」は組み入れていません。

※「まるごとひふみ」の投資対象ファンドの一つである「ひふみワールドファンドFOFs用（適格機関投資家専用）」は、「ひふみワールドマザーファンド」を高位に組み入れてあります。ここでは、「ひふみワールドマザーファンド」の基準価額の推移と運用成績を記載しております。

運用責任者よりお客様へ：まるごとひふみ

まるごとひふみ15は、ファンドに組み入れている「ひふみグローバル債券マザーファンド」および「ひふみワールドファンドFOFs用（適格機関投資家専用）」（以下「ひふみワールドファンド」）の上昇がプラス寄与し、前月末に比べて、基準価額は0.28%上昇しました。

まるごとひふみ50は、ファンドに組み入れている「ひふみグローバル債券マザーファンド」および「ひふみワールドファンド」の上昇がプラス寄与し、前月末に比べて、基準価額は0.39%上昇しました。

まるごとひふみ100は、ファンドに組み入れている「ひふみワールドファンド」の上昇がプラス寄与し、前月末に比べて、基準価額は0.53%上昇しました。

【ひふみ投信マザーファンド】

日本でのワクチン普及の遅れや東京など4都府県での緊急事態宣言の発令が嫌気されるなか、日本株式は上値の重い展開となり、基準価額は1.64%下落しましたが、同期間におけるTOPIX（東証株価指数、配当込み）の2.84%の下落と比較して下落幅は限定的となりました。

【ひふみワールドファンドFOFs用（適格機関投資家専用）】

米国金利の上昇が一服したことに加えて、ワクチンの普及による米欧の景気回復期待を背景に、世界の株式市場が総じて堅調に推移するなか、基準価額は4.44%（ひふみワールドマザーファンドは4.69%）上昇しました。

【ひふみグローバル債券マザーファンド】

米国での物価上昇懸念は行き過ぎとの見方が広がるなか、年明け以降大きく上昇した米国金利の上昇が一服したことなどを背景に、基準価額は0.25%上昇しました。

引き続き各投資対象ファンドの基本資産配分比率を維持するように運用します。今後ともまるごとひふみをよろしく願いいたします。



まるごとひふみ
ファンドマネージャー

岡田 泰輔

運用責任者よりお客様へ：ひふみグローバル債券マザーファンド

3月30日より、まるごとひふみに組み入れるひふみグローバル債券マザーファンドの運用がスタートいたしました。

米国債市場では、昨年夏頃にスタートした金利上昇がようやく止まり、4月は金利低下に転じました。この間、FRB（連邦準備制度理事会）は長期金利上昇を容認したものの、短期金利の利上げに関しては、インフレ、雇用の十分な回復を確認した後とした従来からのスタンスを崩さず、（FRBの）想定利上げペースは市場の織り込みと大きく乖離しています。欧州債は金利上昇が継続、日本国債はほぼ変わらずでした。

インフレに関しては前年弱かった影響でここ数カ月は強めの数字になる一方、中長期的な動向に関しては判断が難しい状況を見込んでいます。一方、雇用が想定以上に改善した場合、FRBによるテーパリング（債券買入の縮小）の示唆及び開始が早まる可能性があり注視しております。

ファンドでは長めの米国債をオーバーウェイトする一方で全体的なリスク量を抑えています。現状はコロナ禍からの景気回復局面であり、慎重な運用を心がけております。社債及びモーゲージ債に関しては、国債に対して得られるスプレッドが十分でないと判断し限定的な組み入れにとどめております。今後ともまるごとひふみをよろしく願いいたします。



ひふみグローバル債券
マザーファンド
ファンドマネージャー

福室 光生

運用責任者よりお客様へ：ひふみ投信マザーファンド

5月に入り、日本も米国も決算の時期であり、米国のIT企業を中心とした決算の好調さと見通しの強さが目立ちます。特に米国においては新型コロナワクチンの接種が順調に進み、集団免疫の獲得の見通しが出てきたことで経済再起動の力強い動きがみえてきました。一方で日本においては、決算の数字そのものは予想よりも強くかつ今期の見通しも期初の見方よりも上方修正しているのですが、足元の新型コロナウイルスの感染状況が思わしくなく、GW明けには解除するという政府側の見通しも5月末に延期することになり、内需の経済活動の停滞が長引きそうな気配です。日本は世界の中でもワクチンの接種率が極端に低く、7月末までに高齢者の接種を終えると首相は発表をしており、その実現に期待したいところですが、現状のワクチン接種数や勢いから判断するとかなり難しい目標であるように思えます。ただ、世界の景気回復のトレンドがみえつつある中で、日本の輸出関連企業はさらに回復をしていく見通しです。

ポートフォリオ戦略としては、外国株の比率を高め設定し（15%程度まで）、一方で外需株比率を上げていくことが必要そうです。日本においては残念ながらコロナ対策については現状のところ思わしくないため、ワクチン接種率が上昇をしていくことを見定めながら、日本の内需株比率を上昇させていこうと考えていますが、それは当分先になる見通しです。

どのような環境下においても全力を尽くして運用しますので、まるごとひふみを何卒よろしくお願いたします。



ひふみ投信マザーファンド
ファンドマネージャー
藤野 英人

運用責任者よりお客様へ：ひふみワールドマザーファンド

新型コロナワクチン接種が進行し、経済指標も堅調なことから4月の米国株式市場は堅調に推移しましたが、バイデン大統領が選挙前から掲げていた法人税率とキャピタルゲイン課税率の引き上げ実行に対する警戒感から、上値は限定的でした。

欧州市場も先進国でのワクチン接種が進んでいることや、世界景気の回復期待や米国株高などを受け上昇しました。企業決算も概ね堅調なことに加え、パブや飲食店の屋外営業再開を含んだ規制緩和策が実施された英国市場が回復したことも後押しとなりました。

中国市場は、金融引き締め警戒感の高まりや、日米首脳会談で両国が台湾問題へ言及するなど緊張感が高まる場面もありましたが、米国主催の気候変動サミットに習近平国家主席が出席したことから安心感が広がり、景気敏感株、好業績ハイテク株などを中心に上昇しました。気候変動サミットで、習近平国家主席は2060年までに二酸化炭素排出量を実質ゼロにする目標や、石炭消費量を2030年に向けて徐々に減らす方針などを明らかにしました。カーボンニュートラル（二酸化炭素など温室効果ガスの排出を実質ゼロにする施策）は世界の潮流となり、今後の企業活動の方向性を決める大きな道標となります。

米国の低金利環境と堅調な企業業績は投資家の関心を引き続き集めています。余程の好決算でなければ株価が下落する厳しい反応も見られます。バイデン大統領が主導するインフラ投資、いわゆるアメリカン・ジョブズ・プランと富裕層および企業への増税プランが米国市場にどのように影響するか注視しています。引き続き、まるごとひふみをよろしくお願いたします。



ひふみワールドマザーファンド
ファンドマネージャー
湯浅 光裕



新型コロナ克服度合いで景況感に明暗格差

経済正常化に向かう米国、強気相場の途上

世界全体で見れば、新型コロナの新規感染者数や死亡者数は変異株の急増もあって過去最悪レベルで増加していますが、ワクチン接種が進み、集団免疫獲得に近づいている英国や米国などでは感染沈静化の様相を強め、経済正常化に向かっています。各国の景況感新型コロナ感染の克服度合いによって明暗格差が広がっていますが、今後さらに顕著化しそうです。特に米国は、1月20日に発足したバイデン政権の下で4月末までの「就任100日間」に新型コロナの沈静化（ワクチン接種の加速化）と、経済の立て直し（1.9兆ドルの「米国救済計画」法の成立による現金給付や失業保険の拡充などの財政マネー投下）政策を一気に進めました。この結果、2021年上半期の米国は、新型コロナの克服に遅れる欧州大陸諸国や日本に比べて、GDP成長率や景況感の改善・上ブレが際立っています。

さらにバイデン政権は長期的経済政策（復興計画）として、①インフラ投資やハイテク支援を柱とする雇用計画（8年間で2.3兆ドル、毎年GDP 約1%分を充当）と、②教育・保育・医療支援を柱とする家族計画（10年間で1.8兆ドル）を打ち出しました（財源は法人増税と富裕層増税）。これは、コロナ禍を克服し、中間所得層の再生を通じて米国経済の復興を図る壮大な構想とも言えるでしょう。「21世紀版ニューディール政策」との評も聞こえてきます。ただし、こうした大規模な財政出動（大きな政府）に対して野党・共和党は反対姿勢です。政策実行には法案成立が不可欠で、特に与野党が拮抗する上院がカギを握ります。バイデン政権にとっては、7月4日の独立記念日までに目標とする「集団免疫獲得」を実現できれば、コロナ禍（いわば戦争）勝利に近づくと同時に国民の支持が高まり、復興計画（21世紀版ニューディール政策）推進に弾みがつくとみられます。

主要国の金融政策面では、FRB（連邦準備理事会）が大規模な金融緩和政策の修正にいつ頃から動き出すのが焦点になりそうです。FRBの金融政策の正常化は、①テーパリング（資産買入の減額）論議の正式開始、②テーパリング開始、③利上げの順番で進められるでしょう。これらを進めていく上で米国の雇用・労働市場と物価動向がカギを握ります。米国経済の改善が進む中で、テーパリング論議の正式開始は早ければ6月のFOMC（連邦公開市場委員会）、あるいは集団免疫獲得が達成され、経済の正常化気運が高まる形で、8月のジャクソンホール経済シンポジウムや9月のFOMCあたりが有力候補になりそうです。それから半年前後（市場への周知徹底・混乱回避）の期間において、今年の年末頃～来年1Qあたりに実際のテーパリングが開始されるとみられます。そして、その先の利上げに関してFRBはかなり高いハードル～最大雇用の達成、物価2%到達、さらに2%超軌道乗せという3条件達成～を掲げています。これにはかなりの時間を要するとみられ、換言すれば、FRBが金融緩和政策を辛抱強く維持することを示唆しています。主要国株式市場にとっては安心材料です。

今後の主要国株式市場は、米国を先導役に新型コロナに対する集団免疫獲得による経済活動の正常化と、景気や企業収益の好転を支えに「EPS（1株当たり税引後利益）の拡大」が株価上昇の原動力になる業績相場の色彩を強めそうです。ただし、ワクチン普及の遅延などコロナ克服が遅れる国では経済活動の抑制策を採らざるを得ず、内需回復に重石がかかりやすく、米国株に劣後するリスクが台頭しそうです。なお、新興国のワクチン普及が遅れ、世界全体が新型コロナを克服するにはかなりの時間を要しそうですが、半面で世界景気の過熱や金融引き締め、金利急騰のリスクは限定的とみられます。

(5月8日)

まるごとひふみの特色

まるごとひふみ15、まるごとひふみ50

投資信託証券への投資を通じて、主として内外の株式および内外の債券に実質的に投資し、信託財産の中長期的な成長を図ることを目的として運用を行ないます。

まるごとひふみ100

投資信託証券への投資を通じて、主として内外の株式に実質的に投資し、信託財産の中長期的な成長を図ることを目的として運用を行ないます。

1. 投資信託証券への投資を通じて、世界の株式および債券等に分散投資を行ないます。

まるごとひふみ15、まるごとひふみ50

実質的に株式と債券に分散投資を行なうことで、基準価額の変動幅をおさえ、信託財産の中長期的な成長を目指します。

まるごとひふみ100

実質的に国内株式と海外株式に分散投資を行なうことで、信託財産の中長期的な成長を目指します。

2. 資産配分比率が一定の比率となることを目指して運用を行ないます。

資産の実質的な保有比率が概ね以下の比率となるように、投資対象ファンド（ひふみ投信マザーファンド、ひふみワールドファンドFOFs用（適格機関投資家専用）、ひふみグローバル債券マザーファンド）の基本配分比率を調整します。

まるごとひふみ15 原則、株式約15%、債券約85%

まるごとひふみ50 原則、株式約50%、債券約50%

まるごとひふみ100 原則、株式約100% ※まるごとひふみ100は、ひふみグローバル債券マザーファンドには投資を行ないません。

投資リスク

■ 基準価額の変動要因

- 投資信託証券への投資を通じて株式や債券など値動きのある証券（外国の証券には為替変動リスクもあります。）に投資いたしますので、基準価額は大きく変動します。したがって、投資元本が保証されているものではなく、これを割り込むことがあります。これらの運用により生じる利益および損失は、すべてお客様（受益者）に帰属します。
- 投資信託は預貯金等とは異なります。

■ 基準価額の変動要因となる主なリスク

価格変動リスク	国内外の株式や公社債を実質的な主要投資対象とする場合、一般に株式の価格は個々の企業の活動や業績、市場・経済の状況等を反映して変動し、また、公社債の価格は発行体の信用力の変動、市場金利の変動等を受けて変動するため、その影響を受け損失を被るリスクがあります。
流動性リスク	有価証券等を売却あるいは取得しようとする際に、市場に十分な需要や供給がない場合や取引規制等により十分な流動性のもとでの取引が行なえない、あるいは不利な条件で取引を強いられたり、または取引が不可能となる場合があります。これにより、投資対象とする投資信託証券においては組入有価証券を期待する価格で売却あるいは取得できない可能性があり、この場合、不測の損失を被るリスクがあります。
信用リスク	有価証券等の発行者や有価証券の貸付け等における取引先等の経営・財務状況が悪化した場合またはそれが予想される場合もしくはこれらに関する外部評価の悪化があった場合等に、当該有価証券等の価格が下落することやその価値がなくなること、または利払いや償還金の支払いが滞る等の債務が不履行となるおそれがあります。投資した企業等にこのような重大な危機が生じた場合には、大きな損失が生じるリスクがあります。また、実質的に投資した債券の発行体にデフォルト（債務不履行）が生じた場合またはそれが予想される場合には、債券価格が下落する可能性があり、損失を被るリスクがあります。
為替変動リスク	投資対象とする投資信託証券において外貨建資産を組み入れた場合、当該通貨と円との為替変動の影響を受け、損失が生じることがあります。また、一部の資産において、為替ヘッジを行なう場合に円の金利が為替ヘッジを行なう通貨の金利より低いとき、この金利差に相当するヘッジコストが発生します。
カントリーリスク (エマージング市場 に関わるリスク)	当該国・地域の政治・経済情勢や株式を発行している企業の業績、市場の需給等、さまざまな要因を反映して、有価証券等の価格が大きく変動するリスクがあります。エマージング市場（新興国市場）への投資においては、政治・経済的不確実性、決済システム等市場インフラの未発達、情報開示制度や監督当局による法制度の未整備、為替レートの大きな変動、外国への送金規制等の状況によって有価証券等の価格変動が大きくなる場合があります。また、新興国の公社債は先進国の公社債と比較して価格変動が大きく、債務不履行が生じるリスクがより高いものになる可能性があります。

※投資リスク(基準価額の変動要因)は、上記に限定されるものではありません。

お申込メモ

商品分類	まるごとひふみ15、まるごとひふみ50 追加型投信／内外／資産複合 まるごとひふみ100 追加型投信／内外／株式
設定日	2021年3月30日
信託期間	無期限
決算日	毎年4月15日（休業日の場合、翌営業日）
収益の分配	決算時に収益分配方針に基づいて分配を行ないます。
購入単位	販売会社が定める単位となります。なお、収益分配金の再投資は、1円以上1円単位となります。
購入価額	ご購入のお申込受付日の翌営業日の基準価額（1万口当り）
購入代金	販売会社が定める日までに販売会社にお支払いください。
換金（解約）単位	販売会社が定める単位となります。
換金価額	解約の請求受付日の翌営業日の基準価額（1万口当り）
換金代金	解約の請求受付日から起算して6営業日目から、販売会社の本・支店等においてお支払いいたします。
購入・換金申込受付不可日	ニューヨーク証券取引所、ニューヨークの銀行、香港証券取引所、香港の銀行またはロンドンの銀行のいずれかの休業日と同じ日付の場合には、申込受付は行ないません。
申込締切時間	購入・換金ともに、毎営業日の15時までに受け付けたものを当日のお申込みとします。（申込受付不可日は除きます。）ただし、販売会社によって受付時間が異なる場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
課税関係	課税上は、株式投資信託として取り扱われます。配当控除の適用はありません。 公募株式投資信託は税法上、少額投資非課税制度の適用対象です。税法が改正された場合等には、変更となる場合があります。

当資料のご留意点

- 当資料はレオス・キャピタルワークスが作成した販売用資料です。投資信託のお申込みにあたっては、事前に販売会社よりお渡しする「投資信託説明書（交付目論見書）」の内容を十分にお読みになり、ご自身でご判断ください。
- 当資料に記載されている当社が運用する投資信託の過去の運用結果等は、将来の結果等をお約束するものではありません。また、当該過去の運用結果等は、当該投資信託に投資をされた各投資家の利回りを表すものではありません。運用実績は投資信託の利益にかかる税金を考慮していません。
- 当資料は作成日における信頼できる情報に基づき作成しておりますが、内容の正確性・完全性を保証するものではなく、また記載されている内容は予告なく変更される場合があります。
- 投資信託は、預金等や保険契約とは異なり、預金保険機構、保険契約者保護機構等の保護の対象ではありません。証券会社以外でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。
- セミナー等で金融商品の説明等をする事や、お客様からのご依頼がある場合に金融商品に関連する追加の説明等を行うことがあります。しかしながら、売買の推奨等を目的とした投資勧誘は行ないません。また、金融商品の案内、説明等はあくまで各お客様ご自身のご判断に資するための情報提供目的であり、金融商品の購入等を推奨するものでもありません。

ひふみアカデミー（月次運用報告会）のご案内

毎月、運用についてご報告するとともに、今後の経済や株式相場などの見通しについてご説明している「ひふみアカデミー」。運用メンバーより、動画配信にてご報告しております。

運用状況の他、経済環境や株式市場、経済見通しを知りたい方にもおすすめのセミナーです。

YouTube動画セミナー「ひふみアカデミー」

https://www.youtube.com/playlist?list=PLkwGm3S_gh8S2ze4qSie9yAjrJidz3_7t



お客様にご負担いただく費用

◇直接ご負担いただく費用

申込手数料：**3.30%（税抜3.00%）を上限**として、販売会社が定める料率とします。

「自動けいぞく投資コース」において、収益分配金を再投資する場合は無手数料です。

信託財産留保額：ありません。

◇間接的にご負担いただく費用：次のとおりです。

運用管理費用 (信託報酬)	信託財産の日々の純資産総額に対して 下記に記載の信託報酬率 を乗じて得た額 信託報酬とは、投資信託の運用・管理にかかる費用のことです。 日々計算されて、投資信託の基準価額に反映されます。毎計算期間の最初の6ヵ月終了日および毎計算期末または 信託終了のときファンドの信託財産から支払われます。			
	運用管理費用の配分			
		まるごとひふみ15	まるごとひふみ50	まるごとひふみ100
	信託報酬率	年率0.660% (税抜年率0.600%)	年率0.935% (税抜年率0.850%)	年率1.320% (税抜年率1.200%)
支払先 (税抜) の配分	委託会社	年率0.290%	年率0.415%	年率0.590%
	販売会社	年率0.290%	年率0.415%	年率0.590%
	受託会社	年率0.020%	年率0.020%	年率0.020%
※上記各支払先への配分には、別途消費税等相当額がかかります。				
投資対象と する投資 信託証券	投資対象ファンドにおける運用管理費用 純資産総額に対して以下の率を乗じて得た額			
		まるごとひふみ15	まるごとひふみ50	まるごとひふみ100
	ひふみワールドファンドFOFs用 (適格機関投資家専用)	年率0.00264% (税抜年率0.00240%)	年率0.0088% (税抜年率0.0080%)	年率0.0176% (税抜年率0.0160%)
※ 上記は投資対象ファンドを基本の組入比率に従って組み入れた場合の運用管理費用（信託報酬）です。この値は目安であり 実際の組入状況により変動します。 ※ 「ひふみ投信マザーファンド」「ひふみグローバル債券マザーファンド」は、運用管理費用（信託報酬）がかかりません。				
実質的な 負担	純資産総額に対して以下の率を乗じて得た額			
	まるごとひふみ15	まるごとひふみ50	まるごとひふみ100	
	年率0.66264%程度 (税抜年率0.60240%程度)	年率0.9438%程度 (税抜年率0.8580%程度)	年率1.3376%程度 (税抜年率1.2160%程度)	
※ 基本の組入比率で按分した投資対象ファンドの運用管理費用（信託報酬）を加味して、投資者が実質的に負担する信託報酬 率について算出したものです。この値は目安であり、各投資信託証券への投資比率の変更等により変動します。また、投資 対象ファンドの変更等により今後変更となる場合があります。				
監査費用	信託財産の純資産総額に対して年率0.0055%（税抜年率0.0050%）を乗じて得た額（なお、上限を年間99万円 （税抜年間90万円）とします。当該上限金額は契約条件の見直しにより変更となる場合があります。）。 日々計算されて、毎計算期末または信託終了のときに信託財産から支払われます。			
その他費用・ 手数料	投資対象とする投資信託証券における諸費用および税金等、信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸 費用および受託会社の立て替えた立替金の利息など。これらの費用は、運用状況等により変動するものであり、 予めその金額や上限額、計算方法等を具体的に記載することはできません。			

※手数料等の合計金額については保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

ファンドの関係法人

委託会社：レオス・キャピタルワークス株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第1151号
加入協会 一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会

受託会社：三井住友信託銀行株式会社
販売会社：後述の「販売会社」でご確認いただけます

当ファンドや販売会社についての照会先



レオス・キャピタルワークス株式会社
電話：03-6266-0129
受付時間：（2020年4月6日より）営業日の10時～16時
ウェブサイト：<https://www.rheos.jp/>

販売会社（銀行）

※お申込み、投資信託説明書（交付目論見書）のご請求は、以下の販売会社へお申し出ください。販売会社については、今後変更となる場合があります。

まるごとひふみ15

金融商品取引業者名	登録番号	日本証券業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
株式会社秋田銀行	登録金融機関 東北財務局長（登金）第2号	○			
株式会社イオン銀行	登録金融機関 関東財務局長（登金）第633号	○			
株式会社岩手銀行	登録金融機関 東北財務局長（登金）第3号	○			
株式会社荘内銀行	登録金融機関 東北財務局長（登金）第6号	○			
株式会社仙台銀行	登録金融機関 東北財務局長（登金）第16号	○			
株式会社但馬銀行	登録金融機関 近畿財務局長（登金）第14号	○			
株式会社千葉興業銀行	登録金融機関 関東財務局長（登金）第40号	○			
PayPay銀行株式会社	登録金融機関 関東財務局長（登金）第624号	○		○	
株式会社北陸銀行	登録金融機関 北陸財務局長（登金）第3号	○		○	

まるごとひふみ50

金融商品取引業者名	登録番号	日本証券業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
株式会社秋田銀行	登録金融機関 東北財務局長（登金）第2号	○			
株式会社イオン銀行	登録金融機関 関東財務局長（登金）第633号	○			
株式会社岩手銀行	登録金融機関 東北財務局長（登金）第3号	○			
株式会社荘内銀行	登録金融機関 東北財務局長（登金）第6号	○			
株式会社仙台銀行	登録金融機関 東北財務局長（登金）第16号	○			
株式会社但馬銀行	登録金融機関 近畿財務局長（登金）第14号	○			
株式会社千葉興業銀行	登録金融機関 関東財務局長（登金）第40号	○			
株式会社福島銀行	登録金融機関 東北財務局長（登金）第18号	○			
PayPay銀行株式会社	登録金融機関 関東財務局長（登金）第624号	○		○	
株式会社北陸銀行	登録金融機関 北陸財務局長（登金）第3号	○		○	

まるごとひふみ100

金融商品取引業者名	登録番号	日本証券業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
株式会社秋田銀行	登録金融機関 東北財務局長（登金）第2号	○			
株式会社イオン銀行	登録金融機関 関東財務局長（登金）第633号	○			
株式会社荘内銀行	登録金融機関 東北財務局長（登金）第6号	○			
株式会社仙台銀行	登録金融機関 東北財務局長（登金）第16号	○			
株式会社福島銀行	登録金融機関 東北財務局長（登金）第18号	○			
PayPay銀行株式会社	登録金融機関 関東財務局長（登金）第624号	○		○	
株式会社北陸銀行	登録金融機関 北陸財務局長（登金）第3号	○		○	

販売会社（証券会社・その他金融機関）

※お申込み、投資信託説明書（交付目論見書）のご請求は、以下の販売会社へお申し出ください。販売会社については、今後変更となる場合があります

まるごとひふみ15

金融商品取引業者名	登録番号	日本証券業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
あかつき証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第67号	○	○	○	
エイチ・エス証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第35号	○			
auカブコム証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第61号	○	○	○	
株式会社SBI証券	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第44号	○		○	○
大和証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第108号	○	○	○	○
百五証券株式会社	金融商品取引業者 東海財務局長（金商）第134号	○			
松井証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第164号	○		○	
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第165号	○	○	○	○
楽天証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第195号	○	○	○	○

まるごとひふみ50

金融商品取引業者名	登録番号	日本証券業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
あかつき証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第67号	○	○	○	
エイチ・エス証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第35号	○			
auカブコム証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第61号	○	○	○	
株式会社SBI証券	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第44号	○		○	○
大和証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第108号	○	○	○	○
百五証券株式会社	金融商品取引業者 東海財務局長（金商）第134号	○			
松井証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第164号	○		○	
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第165号	○	○	○	○
楽天証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第195号	○	○	○	○

まるごとひふみ100

金融商品取引業者名	登録番号	日本証券業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
あかつき証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第67号	○	○	○	
エイチ・エス証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第35号	○			
auカブコム証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第61号	○	○	○	
株式会社SBI証券	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第44号	○		○	○
おかやま信用金庫	登録金融機関 中国財務局長（登金）第19号	○			
大和証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第108号	○	○	○	○
ひろぎん証券株式会社	金融商品取引業者 中国財務局長（金商）第20号	○			
百五証券株式会社	金融商品取引業者 東海財務局長（金商）第134号	○			
松井証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第164号	○		○	
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第165号	○	○	○	○
楽天証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第195号	○	○	○	○